



平成 23 年 5 月 2 日

各 位

上 場 会 社 名 東都水産株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 関本 吉成
 (コード番号 8038、東証第 1 部)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 江原 恒
 (TEL 03-3541-5468)

業績予想の修正及び特別損失（投資損失引当金繰入額）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 11 月 5 日に公表しました業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 23 年 3 月期個別決算において、投資損失引当金繰入額を特別損失に計上することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	138,000	600	700	400	10.05
今回修正予想 (B)	135,000	300	330	△ 190	△ 4.77
増減額 (B-A)	△ 3,000	△ 300	△ 370	△ 590	
増減率 (%)	△ 2.2	△ 50.0	△ 52.9	-	
(ご参考) 前期実績 (平成22年 3 月期)	141,282	745	660	636	15.98

2. 平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	91,500	300	400	250	6.28
今回修正予想 (B)	90,000	250	410	△ 360	△ 9.04
増減額 (B-A)	△ 1,500	△ 50	10	△ 610	
増減率 (%)	△ 1.6	△ 16.7	2.5	-	
(ご参考) 前期実績 (平成22年 3 月期)	89,592	283	1,091	795	19.98

3. 修正の理由

(連結業績)

連結の業績につきましては、前回発表予想より売上総利益率が低下したことに加え、回収の遅延が見込まれる売掛債権について貸倒引当金を計上したため、営業利益及び経常利益が減少する見込みとなりました。また、平成 23 年 3 月 30 日に公表した子会社の解散にともなう関係会社整理損失引当金繰入額 205 百万円並びに東日本大震災に関連した災害による損失 56 百万円を特別損失に計上したことにより、当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

(個別業績)

個別の業績につきましても、前回発表予想より売上総利益率が低下したことに加え、回収の遅延が見込まれる売掛債権について貸倒引当金を計上したため、営業利益が減少する見込みとなりました。また、上記子会社の解散にともなう貸倒引当金繰入額 295 百万円、子会社への投資に対する投資損失引当金繰入額 261 百万円、子会社のうち実質価額が下落したものに対する関係会社株式評価損 150 百万円及び東日本大震災に関連した災害による損失 53 百万円を特別損失に計上したことにより、当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。

4. 特別損失(投資損失引当金繰入額)の計上

当社の連結子会社につき、財務状況及び今後の業績状況を勘案し、平成 23 年3月期個別決算において投資損失引当金繰入額 261 百万円を計上することとしました。なお、投資損失引当金繰入額は、連結決算では消去されるため、連結業績への影響はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上